

沖 縄 県 教 育 年 報

— 令和3年度版 —
(令和2年度の実績)



沖 縄 県 教 育 委 員 会

はじめに

沖縄県教育委員会においては、個性の尊重を基本とし、国及び郷土の自然と文化に誇りを持ち、創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興を図っていくため、「沖縄県教育振興基本計画【後期改訂版】」（総論：平成24年度～令和3年度、各論：平成29年度～令和3年度）に基づき、教育諸施策を推進しているところです。

その中で、令和2年度の主な取組は下記のとおりです。

生涯学習の充実については、遠隔講義配信システムにより、離島をはじめ全県へインターネットでおきなわ県民カレッジ等の講座を配信し、学習機会の拡充に取り組んでいます。

学校教育については、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育み、学習意欲を向上させる施策の強化に取り組まれました。また、全国学力・学習状況調査においては、これまでの授業改善など様々な取組により、小学校の平均正答率が全国水準を維持しています。さらに、積極的な進路選択を推進するため「進学力グレードアップ推進事業」「就職活動キックオフ推進事業」等を実施しています。

特別支援教育関連では、県立泊高等学校及び県立八重山商工高等学校において通級の指導を実施し、生徒の障害の状態に応じた指導の充実を図っています。また、増加している小・中学校特別支援学級の担当者向け研修会を開催し、連続性のある多様な学びの場の充実に努めています。

さらに、「インクルーシブ教育システム整備事業」等を実施し、外部専門家の活用にも力を入れ、教職員の専門性の向上に取り組んでいます。

国際化・情報化への対応については、グローバルに活躍できる人材育成を図るため、「英語立県沖縄推進戦略事業」「国際性に富む人材育成留学事業」「グローバル・リーダー育成海外短期研修事業」等を実施し、「交流や体験」を通して小中高校生等の語学教育や国際理解教育を推進しています。また、高度情報通信社会に対応できる情報活用能力を育成するため、情報教育の一層の改善・充実を図っています。

子どもの貧困対策の推進については、市町村と県の協議の場の設置等により、保護者に対する就学援助制度の効果的な周知方法、県内外の好事例の情報提供など制度を利用しやすい環境の整備を促進するとともに、「高等学校等奨学のための給付金事業」により、教材費や教科書など授業料以外の教育費負担が軽減されるなど、家庭の状況にかかわらず、誰もが安心して教育が受けられる環境の整備に努めています。

青少年の健全育成については、「地域の子どもは、地域で守り育てる」意識を高め、子どもの教育に多くの大人が関わり、地域の人材資源を積極的に学校教育に取り入れ学校支援や子どもの居場所づくりを図り、公民館等においても地域コミュニティーづくりを推進しています。

社会教育の充実については、新たな時代の多様化・高度化した社会ニーズに応えられるよう、図書館の機能高度化やサービスの充実を図っています。

スポーツの振興においては、児童生徒の活躍はめざましく、各種大会等において全国制覇や多くの種目で上位入賞を果たしました。今後もさらに、学校体育・スポーツ、運動部活動の充実を図っていきます。

文化の振興については、本県の貴重な文化財を保存・継承し、後世に伝えていくため、地域・伝統文化の振興を図るとともに、「歴代宝案」・「新沖縄県史」の編集・刊行を推進しています。また、児童生徒の豊かな感性や情操を養うため、学校へ優れた芸術文化公演等を鑑賞・体験する機会を提供するとともに、文化部活動への支援を行うなど、学校における文化活動の活性化を推進しています。

このように、教育諸施策を推進しておりますが、その成果を踏まえ、引き続き教育課題を一つ一つ解決し、本県教育の振興に努力してまいりますので、教育関係者をはじめ県民の一層の御協力をお願いします。

本書は、令和2年度の本県教育行政の実績をまとめたものであり、多くの方々に広く活用され、本県教育の向上・発展の一助となることを願うものであります。

沖縄県教育委員会

令和3年3月31日現在

教育長



金城 弘昌

令和2年4月1日から
令和4年3月31日まで

委員 (教育長職務代理者)



照屋 尚子

平成30年1月1日から
令和3年12月31日まで

委員



上原 勝晴

平成30年7月15日から
令和4年7月14日まで

委員



山里 清

平成31年4月5日から
令和5年4月4日まで

委員



藏根 美智子

令和2年1月1日から
令和5年12月31日まで

委員



小濱 守安

令和3年1月1日から
令和6年12月31日まで

令和2年度 教育庁ニュース

月 日	4月	課 名	県立学校教育課
件 名	小中高で学びの足跡を将来へつなぐ「キャリア・パスポート」がスタート		
説 明	小中高を通じて学習状況やキャリア形成を見通したりふり返ったりするための「キャリア・パスポート」が令和2年4月から開始され、学校や地域の実態に応じてカスタマイズして活用されている。		
月 日	4月1日	課 名	義務教育課
件 名	「幼児教育班」が新設		
説 明	県内の教育・保育水準の向上や円滑な幼小接続の推進を目的に、義務教育課内に「幼児教育班」が設置された。幼児教育アドバイザー等による各地区の園への支援訪問、研修会サポート等を行い、県内の幼児教育の充実に寄与した。		
月 日	4月1日	課 名	義務教育課
件 名	「未来を切り拓く資質・能力の育成」を目指して「新学力向上推進施策5か年プラン・プロジェクトⅡ」スタート！		
説 明	今年度から、沖縄県の児童生徒が、今後大きく変化していく社会の創り手として活躍するために必要とされる資質・能力を育むことをねらいに、「自己肯定感の高まり」「学び・育ちの実感」「組織的関わり」を視点においた新たな学力向上推進施策を推進している。		
月 日	4月1日	課 名	県立学校教育課
件 名	義務教育指導班単独での学校支援訪問「学校サポート訪問」を今年度より開始		
説 明	昨年度まで学力向上推進室と合同で行っていた学校訪問を指導班単独で実施。各学校のPPⅡの取組、児童生徒の活動等「魅力ある学校づくり」に向けた取組を把握する有効な手立てとなった。		
月 日	5月19日	課 名	文化財課
件 名	「沖縄伝統音楽湛水流」、「琉球歌劇」、「沖縄の空手・古武術」の保持者を県指定無形文化財に追加認定		
説 明	県指定無形文化財の保存継承を図るため、保持者として「沖縄伝統音楽湛水流」6名、「琉球歌劇」9名、「沖縄の空手・古武術」6名がそれぞれ追加認定された。		
月 日	9月30日	課 名	文化財課
件 名	「中山世鑑」、「蔡鐸本中山世譜」、「蔡温本中山世譜」の国重要文化財指定		
説 明	『中山世鑑』は尚質王の代に向象賢（羽地朝秀）が王命によって1650年に編纂した琉球最初の正史であり、『中山世譜』は、『中山世鑑』を増補した「蔡鐸本」と「蔡温本」からなる。いずれも琉球史研究上の最重要史料の一つとして極めて価値が高いことからこのたび国重要文化財に指定された。		
月 日	9月30日	課 名	施設課
件 名	公立小中学校の普通教室の空調設置率が99.4%を達成		
説 明	令和2年9月1日時点の公立小中学校の普通教室における空調設備の設置状況は、昨年度より7.7ポイント上昇し99.4%となった。 整備が順調に進み、熱中症対策と学習環境の改善に寄与している。		

月 日	9月～12月	課 名	文化財課・保健体育課
件 名	中・高校生が文化・スポーツ面で大活躍		
説 明	<p><文化面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真甲子園2020 特別賞（浦添工業高校・知念高校） ・第38回「私の主張」作文コンクール 文部科学大臣賞（宜野湾高校：新田鈴華） <p><スポーツ面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国高校通信重量挙げ45kg級 全国1位（豊見城南高校：友利優唯） ・全国高等学校陸上競技大会2020兼U20全国大会高校女子円盤投 全国1位（那覇西高校：友利晟弓） ・第66回全日本中学生通信陸上競技大会 女子走り高跳び 全国1位（石垣中学校：比嘉桃花） ・JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会 男子400M 全国1位（あげな中学校：平川慧） 		
月 日	10月1日	課 名	教育支援課
件 名	高校生のバス・モノレール通学費無料化		
説 明	<p>家庭の経済環境にかかわらず、子どもたちが安心して学業に励むことができるよう、住民税所得割非課税世帯及び一定の所得基準に満たないひとり親家庭の高校生等を対象として、令和2年10月1日から通学費の無料化を開始した。</p>		
月 日	10月13日	課 名	学校人事課
件 名	給特条例の改正		
説 明	<p>教員の業務量の適切な管理等に関する措置を講じるため「義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例」を改正した。学校の働き方改革の一層の推進が期待される。</p>		
月 日	11月20日	課 名	文化財課
件 名	国の史跡及び天然記念物の指定、追加指定と名勝地並びに建造物の登録（7件）		
説 明	<p>国の文化審議会において、史跡として「北谷城跡」、天然記念物として「伊平屋島のウバメガンシ群落」を新たに指定するほか、「今帰仁城跡附シイナ城跡」、「中城ハンタ道」を追加指定、登録有形文化財に「當山紀年館」、登録記念物に「津嘉山酒造所庭園」と「ハナンダ一（自然橋）」を新たに登録するよう文部科学大臣へ答申された。</p>		
月 日	12月14日	課 名	生涯学習振興課
件 名	県立図書館が新館移転後、入館者100万人を達成		
説 明	<p>平成30年12月15日に現在の場所へ移転した県立図書館は、12月14日に入館者100万人を達成した。</p> <p>今後も「知の拠点」として、県民の多様なニーズに応えられるよう努めてまいります。</p>		

◎学校設置・廃止

(1) 設 置

校種	学 校 名	開校日	学校長	所 在 地
中	恩納村立うんな中学校	2.4.1	宜次富 清博	恩納村字恩納7409-1

(2) 廃 止

校種	学 校 名	閉校日	学校長	所 在 地
幼	国頭村立辺土名幼稚園	1.12.13	—	国頭村字辺土名182
幼	大宜味村立大宜味幼稚園	2.3.31	宮城 政信	大宜味村字大宜味1
幼	本部町立崎本部幼稚園	2.3.31	喜友名 悟	本部町字崎本部127
幼	うるま市立中原幼稚園	2.3.31	目取眞 淳	うるま市字宮里731
幼	うるま市立彩橋幼稚園	2.3.31	佐次田 誠	うるま市字平安座8169-1
幼	うるま市立川崎幼稚園	2.3.31	伊波 みどり	うるま市字川崎117
幼	浦添市立浦城幼稚園	2.3.31	前田 真利	浦添市伊祖2-13-1
幼	浦添市立内間幼稚園	2.3.31	石川 博基	浦添市内間4-3-1
幼	浦添市立前田幼稚園	2.3.31	仲泊 喜	浦添市前田333
幼	宮古島市立来間幼稚園	2.3.31	—	宮古島市下地字来間1
幼	石垣市立あらかわ幼稚園	2.3.31	佐事 安弘	石垣市字新栄町74
小	本部町立崎本部小学校	2.3.31	喜友名 悟	本部町字崎本部127
小	宮古島市立来間小学校	2.3.31	下地 操	宮古島市下地字来間1
中	恩納村立安富祖中学校	2.3.31	荻堂 哲	恩納村字安富祖1868-1
中	恩納村立喜瀬武原中学校	2.3.31	宇江城 安朋	恩納村字喜瀬武原458-16
中	恩納村立仲泊中学校	2.3.31	根路銘 国哉	恩納村字仲泊433-1

校種	学 校 名	閉校日	学校長	所 在 地
中	恩納村立恩納中学校	2. 3. 31	長尾 順子	恩納村字恩納6069-1
中	恩納村立山田中学校	2. 3. 31	佐次田 直人	恩納村字山田997

◎学校の概要

(令和2年5月1日現在)

区 分		学校数	学級数	在 学 者 数			本 務 教 員 数			本 務 職員数	
				計	男	女	計	男	女		
小 学 校	国 立	1	20	610	304	306	28	19	9	2	
	公 立	263(2)	4,554	100,097	50,804	49,293	6,497	2,125	4,372	970	
	私 立	4	48	1,211	554	657	90	38	52	22	
	計	268(2)	4,622	101,918	51,662	50,256	6,615	2,182	4,433	994	
中 学 校	国 立	1	12	479	240	239	26	15	11	2	
	公 立	145(2)	1,790	46,045	23,574	22,471	3,663	1,841	1,822	469	
	私 立	6	63	2,239	1,056	1,183	134	80	54	32	
	計	152(2)	1,865	48,763	24,870	23,893	3,823	1,936	1,887	503	
高 等 学 校	県 立	全 日	59	1,108	40,029 (67)	19,998 (65)	20,031 (2)	3,209	1,712	1,497	830
		定 時	7《6》	50	1,073	698	375	156	104	52	25
		計	60	1,158	41,102	20,696	20,406	3,365	1,816	1,549	855
	私 立 全 日	4	…	2,935	1,614	1,321	170	120	50	57	
	計	64	1,158	44,037	22,310	21,727	3,535	1,936	1,599	912	
通 信 制 高 等 学 校	県 立	2	…	1,415	702	713	42	20	22	4	
	私 立	4	…	20,729	10,222	10,507	364	165	199	78	
	計	6	…	22,144	10,924	11,220	406	185	221	82	
特別支援学校	県 立	21(2)	635	2,423	1,559	864	1,480	599	881	348	
幼 稚 園	公 立	154	359	6,281	3,256	3,025	590	37	553	90	
	私 立	31	139	3,630	1,776	1,854	312	24	288	60	
	計	185	498	9,911	5,032	4,879	902	61	841	150	
幼保連携型 認定こども園	公 立	40	138	3,263	1,689	1,574	469	31	438	36	
	私 立	77	269	8,381	4,345	4,036	1,337	124	1,213	274	
	計	117	407	11,644	6,034	5,610	1,806	155	1,651	310	
専 修 学 校	県 立	—	…	—	—	—	—	—	—	—	
	私 立	58	…	10,284	4,629	5,655	742	379	363	291	
	計	58	…	10,284	4,629	5,655	742	379	363	291	
各 種 学 校	私 立	19	…	850	404	446	126	66	60	61	

(注)小学校、中学校、特別支援学校数の()は、学校のうち分校の数。

公立小学校・中学校には、それぞれ小中併置校を含む。

県立高校全日制の学校数には、定時制との併置校を含む。

県立高校全日制在学者数の()内は、在学者のうち専攻科の人数。

県立高校定時制学校数の《 》内は、全日制との併置校の数。

目 次

まえがき

第 1 章 教育行財政

第 1 節	教育行政	
1	教育主要施策	1
2	教育委員会	12
3	条例・規則等の制定及び改廃	21
4	事務局等組織機構	23
5	教育委員会の職員定数	27
6	広報広聴・調査統計	29
7	表 彰	30
8	教育に関する公益法人等	38
9	附属機関の活動状況	38
10	争訟事件	40
11	市町村教育行政	41
第 2 節	教育財政	
1	令和 2 年度教育予算の内容	42
2	市町村（組合）の教育費	52

第 2 章 学校教育

第 1 節	学校施設・設備	
1	幼稚園・小・中学校の施設状況	54
2	県立学校の施設状況	56
3	学校設備	60
第 2 節	学校教育の現状と指導方針	
1	幼稚園	62
2	小学校	63
3	中学校	64
4	高等学校	66
5	特別支援学校	67
第 3 節	道徳教育	68
第 4 節	生徒指導	69
第 5 節	中途退学対策	71
第 6 節	進路指導	72
第 7 節	理科教育	76
第 8 節	産業教育	
1	産業教育の概要	77

2	農業教育	77
3	工業教育	78
4	商業教育	79
5	水産教育	80
6	専門教科「家庭」教育	82
7	福祉教育	82
8	専門教科「情報」教育	83
第9節	定時制・通信制教育	84
第10節	へき地教育	86
第11節	学校図書館	87
第12節	研究指定校	88

第3章 指導行政

第1節	教科書の採択・無償給与	
1	教科書の採択	89
2	教科書の無償給与	96
第2節	県立高等学校入学者選抜	
1	現状と課題	97
2	令和3年度県立高等学校入学者選抜状況（令和2年度実施）	98
3	高等学校等への進学率の推移	98
第3節	高等学校卒業程度認定試験及び中学校卒業程度認定試験	99
第4節	学力向上推進	
1	現状と課題	100
2	事業実績	100
第5節	教育相談事業	
1	教育相談研究室における教育相談事業	102
2	令和2年度相談事業のまとめ	102
3	電話相談による教育相談事業	105
4	令和2年度障害児教育相談の概況	106

第4章 就学奨励・育英奨学・修学支援

第1節	就学奨励	
1	要保護児童生徒援助事業（令和2年度）	109
2	特別支援教育就学奨励事業（令和2年度）	109
第2節	育英奨学	
1	令和2年度沖縄県国際交流・人材育成財団奨学金貸与、給与支給 状況	111
2	高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励事業	112
第3節	修学支援	
1	高等学校の授業料免除・減額	113
2	高等学校等就学支援金	113

3	高等学校等奨学のための給付金事業（令和2年度）	113
4	県外進学大学生支援事業（令和2年度）	114
第4節	離島児童生徒支援センター	115

第5章 教 職 員

第1節	教職員の人事	
1	学級編制と教職員定数	116
2	教職員の採用及び異動	118
3	懲戒処分・分限	126
4	教員の免許	127
第2節	教職員の休職状況	130
第3節	教職員の給与	
1	給与改定	131
2	退職手当	131
第4節	教職員の福利厚生	
1	公務災害	132
2	公立学校共済組合	132
3	教職員住宅	138

第6章 保健・体育

第1節	学校体育	139
第2節	学校保健	142
第3節	学校安全	
1	学校安全に関する調査について	147
2	学校安全教育の取組	148
3	県教育委員会としての今後の対応策	148
4	学校事故の発生状況について（令和2年度の結果から）	149
5	安全教育の指導の努力点	150
6	独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度	151
第4節	学校給食	
1	学校給食の現状	152
2	学校給食における栄養摂取状況	153
3	食品分類別摂取量	154
4	学校給食費	155
5	1年間の実績	156

第7章 生涯学習・社会教育

第1節	生涯学習の充実	
1	生涯学習の概要	157
2	生涯学習推進体制の充実	157
3	県民の学習ニーズに応える学習機会の充実	158

第2節	青少年の健全育成	
1	青少年健全育成の基本方針	163
2	健やかな青少年を育む地域活動・体験活動の充実	164
3	ユイマールの心でつなぐ学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力	164
第3節	社会教育の充実	
1	社会教育の概要	166
2	ニーズに応えた活動を支える社会教育基盤の整備・充実	167
3	時代のニーズに応える社会教育活動の充実	171
4	心の触れあいのある家庭教育機能の充実	172
第4節	社会教育施設	
1	社会教育施設の状況	173
2	公立図書館	174
3	博物館・美術館	177
4	県立青少年教育施設	179

第8章 芸術・文化

第1節	文化芸術の振興	
1	芸術文化鑑賞機会提供事業	184
2	学校文化団体の育成・支援	187
第2節	文化財の保護	
1	県文化財保護審議会	189
2	文化財の指定	191
3	指定文化財管理	192
4	戦災文化財の復元整備	192
5	文化財愛護思想の普及	193
6	文化財の調査	195
7	文化財保存整備	199
8	記念物	211
9	銃砲刀剣類の登録	222
10	みんなの文化財図鑑刊行事業	223
11	郷土文化保護育成	223
第3節	史料編集事業	
1	編集委員会	227
2	委員会の状況	229
3	令和2年度刊行物・史料調査等	232

(資料編)

行政記録（令和2年度）	234
-------------	-----